

令和3年度 第3回西都市学校再編調査検討委員会会議録

期 日 令和4年3月22日（火）

場 所 コミセン2階

会議時間 14時00分から15時10分まで

出席委員

委員名	出欠	委員名	出欠	委員名	出欠
川井田和人	○	五島哲也	○	中武三月夫	
黒木利美	○	増田恵二	○	原田美弘	○
小森重喜	○	坂本光志	○	山腰孝幸	○
榎本浩之	○	永田和久	○	植野義也	○
曾我部美佳	○	佐藤須三郎	○	宮元芳幸	
山之口善徳	○	宮崎 誠	○	伊東泰彦	○
大澤由一	○	黒木俊輔	○	宮野原貴仁	○
杉田昇平	○	長谷川和史	○	大崎貞伸	○
木村智一	○	平郡富士男	○	宮田明大	
伊東敏和	○	弓削大作		鬼塚崇之	○
江川知成	○	中村廣文	○	重永浩樹	○

事務局 押川教育政策課課長補佐、高松教育政策課課長補佐
中武教育総務係長、指宿学校再編専門監

- 議事日程
- 第1 開会
 - 第2 委員長挨拶
 - 第3 第2回会議録承認
 - 第4 説明・協議
 - (1) 新中学校名募集について
 - (2) 経過報告
 - ① 新中学校設立推進委員会各部会
 - ② 庁内検討委員会
 - (3) その他
 - 第5 閉会

1 開 会

事 務 局 皆様こんにちは。定刻となりましたので、第3回西都市学校再編調査検討委員会を始めさせていただきます。よろしく願いいたします。お手元にお配りしておりますレジユメに沿って進行させていただきます。

2 委員長挨拶

事 務 局 はじめに「委員長挨拶」となっております。委員長の教育長が御挨拶いたします。

教 育 長 皆さん年度末のたいへんお忙しい時期にお集まりいただきましてありが

とうございます。前回の11月に第2回目の学校再編調査検討委員会を開催した折に「新型コロナウイルスの猛威もひと段落をして第6波に備えたい」というような話をしておりましたけれども、年が明けましたら第6派がかなりな勢いで蔓延をいたしまして、現在でもなかなか西都市でも感染者ゼロという日がないという状況が続いております。また、学校におきましては感染防止対策を徹底していただいているおかげでクラスターと呼ばれるような学校内感染というのは全く起きていないということで子供たちの学習の保証ができていることを大変うれしく思っているところでございます。そのようなわけで本来なら年度末はお忙しいということは重々承知しているところでありますけれども、皆さんには大変御迷惑をおかけしますが、第3回を本日開かせていただくことになりましたことを御理解いただきたいというふうに思っております。前回の本委員会の後、新中学校設立推進委員会の各部会をそれぞれ意欲的に持っていただきましてその中で活発に意見交換をしていただきましたので、学校再編に向けての年次計画が立案されてきているところでございます。また、市役所内にも学校再編庁内検討委員会というものを置きまして、現妻中学校の利活用について熱心に議論を行い、新中学校施設の青写真のなものが見え始めてきたところでございます。今回は主な議題として、「学校名の募集」が総務部会から出ておりますので、それについて検討とまとめをしていただきますようお願いをいたします。その他、レジュメにありますような流れに沿って本日の会議を進めてまいりたいと思っております。中身が濃くてかつ効率的な運営となりますよう御協力をお願いしたいと思います。結びになりますけれども、令和3年度も残すところ1週間ばかりとなりました。皆様方におかれましては体調管理に十分お気遣いいただきまして、年度末から令和4年度の年度当初を乗り切ってください今後とも御支援をいただければと思っております。本日はどうかよろしく願いいたします。

3 会議録承認

事務局 続きまして3番になりますけれども会議録承認となっております。昨年11月25日に開催いたしました第2回委員会の会議録を御案内と一緒に事前にお送りさせていただきます。会議録につきましては、委員の皆様の確認用に作成したものではありませんけれども、今後公表することも考えております。内容を御確認いただきまして、間違い等がありましたら訂正したいと思います。何かありましたでしょうか。

事務局 よろしかったでしょうか。それでは、会議録については御承認いただいたということで次に進めさせていただきます。

4 説明・協議

事務局 続きまして、4番協議に入らせていただきます。ここからは、委員長であります教育長の方に議長を務めていただきます。よろしく願いいたし

ます。

委員長 それでは協議に入らせていただきたいと思います。（１）の新中学校名の募集についてお願いいたします。

事務局 今回は総務部会から学校名の募集について提案がございます。表裏になっているものが総務部会から提案された要項です。もう１枚裏が白くなっているものが若干修正が入っているところなんですけれども、まずは表裏ある総務部会の提案の用紙を御覧ください。表面の四角の中が募集要項です。本日の学校再編調査検討委員会の承認を得るという過程を経まして、広報さいとや西都市ホームページなどを利用して、広く市民や西都市出身の方から意見を募集するものです。応募要領としては、１の（１）から（５）までの５点あります。

読ませさせていただきます。

１ 応募要領

- (1) 学校名は、漢字、ひらがな、カタカナのみを使用してください。
- (2) 応募用紙１枚につき１点のみを記入してください。
- (3) １人何点でも応募できますが、同一の学校名は１点とします。
- (4) 現在の校名と同一の校名は応募できません。
- (5) ５校を１校に再編しますので、西都市全体のイメージを表現し、将来にわたり市民に親しまれるものになるよう考慮してください。

次に応募資格が２の（１）から（３）までの３点です。読みます。

２ 応募資格

- (1) 西都市内に居住されている方
- (2) 西都市内に勤務及び在学されている方
- (3) 現在市外に居住されている西都市出身の方

応募期間は４月１５日から５月２０日までの１か月を設定しております。応募方法は４番にある通りです。読みます。

４ 応募方法

(1) 所定の応募用紙またはハガキ、電子メールにて、①新しい学校名、②学校名の簡単な説明、③住所、④氏名、⑤電話番号、⑥児童生徒の場合は学校名・学年を記入の上応募してください。

(2) 応募用紙は市役所、各支所にあります。また、市のホームページからもダウンロードすることができます。

選定方法は５の（１）から（３）の３点です。読みます。

５ 選定方法

(1) 今回の投票結果から市新中学校設立推進委員会総務部会で候補を数点選び、６月ごろに再度投票を行います。

(2) 市学校再編調査検討委員会の審議を経て教育委員会で選定し、市議会の承認を受けて決定します。

(3) 選定経過および結果は広報さいと、市ホームページなどで発表

します。

※ 応募数が多いものを学校名として決定するものではありません。

以上なんですけれども事務局内で協議した際や、庁内検討委員会にもこれを報告したんですけれども、次のような意見が出てきております。1(4)にある現在の校名は受け付けないという応募の条件が、ここだけ否定の形になっているということや、一切受け付けないという圧力を感じるというような意見が出ております。そこで、裏が白い方ですけども、事務局修正案としては(4)を外して(5)を「市民に親しまれるような新しい学校名となるよう考慮してください」というような形にしてはと考えております。後ほど皆さんから御意見を伺いたいと思います。また、もう1点、5(1)ですが、「再度市民に投票をお願いするという段階が少々2度手間になっておりまして、スピード感に欠けるのでは」という意見が出ております。そこで、事務局修正案としましては、5(1)を「新中学校設立推進委員会総務部会で候補を数点選びます」としまして、総務部会の皆さんの考えを本委員会においても信頼し、尊重するという事で、再投票にかかる負担を減らすことにしてはどうかというふうに考えました。この点についても御意見があればお願いいたします。現在のスケジュールでは、9月議会後に市民の皆さんに新しい学校名をお知らせできるものと考えております。学校名が決まりましたら、次に制服や体育着など次々に検討されていく予定です。今の小学4年生、4月からの5年生が中学校に進学する令和6年4月には、学校の再編に先駆けまして、制服やかばん、体育着なども新しくしていく予定にしております。説明は以上です

委員長 事務局の方では校名募集については一括で御質問をお受けしたいということで、まず御質問から受けたいと思いますがいかがでしょうか。

委員 確認ですが応募期間が1週間違っているのは5月13日と5月20日でどちらが正しいのでしょうか。

事務局 修正案が正しいものです。こういう形でしょうかと考えておるところです。

委員 5番選定方法の(1)ですけども「今回の投票結果から」と書いてありますけど、「募集結果から」ではないかと思います。

委員長 そのほかございませんでしょうか。

委員長 なければ御意見ございませんでしょうか。質問がなければ皆さんからの御意見は、よろしいでしょうか。事務局としては修正案の方で行きたいわけですね。

事務局 そうですね。

委員長 修正案の方で行きたいそうですがよろしいでしょうか。ありがとうございます。協議(1)につきましては新中学校名の募集については修正案の方で行きたいということで意見のまとまりを見ました。ありがとうございます。

委員長 それでは次に経過報告①の新中学校設立推進委員会各部会、総務部会からお願いします。

新中学校設立推進委員会委員長 新中学校設立推進委員会は7つの部会に分かれて協議を進めているところです。各部会に所属する校長先生に部会長になっていただき、これまで多い部会で3回の協議を行っていただきました。今年度は4年度以降の計画を作っていただきましたので、資料として配布しました。各部の進捗状況につきましては、まとめて事務局から報告していただきます。よろしくお願いします。

事務局 それでは私の方でまとめて報告いたしますので、言葉足らずのところがありましたら、後ほど各部会長さんの方で補足していただけると助かります。よろしく願いいたします。まず1枚紙で各部の検討事項とその実施していく時期を一覧にしたものです。それから綴じております部会別協議記録Ⅱというのは第2回の時にお配りしました協議記録以降に各部会が協議を重ねた結果をまとめさせていただいております。この中身をかいつまんで私の方で簡単に説明させていただきます。総務部会長は新中学校設立推進委員会の委員長と兼ねてやっております。学校名、校章、校歌、制服などを検討していただきました。先ほどありました通り、現在新しい中学校の学校名募集を進めているところです。校名が決まりましたら、次年度は校章、校歌、校訓、制服について早速検討していく計画になっております。続きまして教務部会は教育課程や学校行事などを検討しまして今後の計画を立案しております。次年度は、新中学校の教育課程について研究するとともに、小学生の交流活動についても実施計画を立案していく予定にしております。続きまして生徒指導部会は校則、生徒手帳、生徒会、通学方法などについて研究をいたしました。次年度は校則や生徒会の研究を行うとともに、スクールバスの運営についてPTA協議会との連携のもと検討を加えていくということにしております。保健体育部会は施設の活用、体育服等、部活動に分けて計画を立案しております。次年度は体育服、ジャージ、シューズなどのメーカーを決定したり、部活動の設置計画を立案したりすることにしております。庶務部会は備品の購入や給食費の徴収などについて引き続き実施しながら改善を図っていくということになります。校納金の徴収についても引き続き検討をしていただきます。それから図書部会は部会長が今日は欠会されておりますけれども、各学校の蔵書の取扱や開校までの新刊図書の購入について検討をいたしました。次年度は図書館の在り方について研究をしていくことにしております。最後、地域・PTA部会は新しいPTAの規約案ができてPTA協議会の方にその中身の検討をお願いしたところです。次年度はPTA協議会から意見をいただくことになっておりますので、それを踏まえて新中学校PTAの規約案を作り上げていくという作業を行います。各学校が地域の方々と連携して行っている行事等についても調査しましたので、地域

学校協働活動の在り方についても研究していくことにもしております。以上になります。何か補足があれば各部からお願いいたします。

委員長 部会長の方から補足があればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

委員 PTA会長さんにお知らせなんです、スクールバスの路線の案について新年度になってから、5月くらいの段階でこんな案ですけどどうですかということを新しい会長さんにお示ししますので、そこで御意見を求めることになっていきますので、御承知おきください。

委員長 はい、ありがとうございます。できるだけ情報で伝えておいた方がよいというのは遠慮なくここに出席の方に伝えていただければ大変ありがたいと思います。ほかの部会は大丈夫でしょうか。よろしいですか。伝えておいた方がよいということはありませんか。なければ、委員の皆様方から御質問等ございませんか。今説明があったものについて、あるいは、こういうことはどうなっているのかというようなことも含めて御意見・要望等も含めて何かこの場で出しておいた方がよいというものはございませんでしょうか。

委員 学校で役員会があったときに、学校が終わったときに学校を閉める会、閉校式をみんなで考えておいた方がよいのではないかという意見があったのですが。

委員 閉校式・開校式につきましては、総務部会の方でその案を皆さんに意見をいただくような形になるかと思いますが、令和8年度開校予定ですので、令和6年から7年にかけてそんな協議が煮詰まってくるのではないかと思います。

委員長 もう少し先だということですね。今のうちにいろんな意見があれば、総務部会の方に伝えていただければ、よりいいものになっていくだろうと思いますので、よろしくお願いいたします。その他気になっている点等ございませんでしょうか。

委員 総務部会にお伺いしたいんですけど、制服の件ですけど、私服とかいうことは考えてはいないんでしょうか。制服ってもう完全に固定されてて、何か制服を買わないといけないみたいな感じになってるけど、今の時代の流れなのか私服もいいんじゃないかという学校も結構増えてきているみたいで、LGBTとかのそういう感じのスタイルもあって私服でもいいんじゃないかという学校があることをお伺いして、もっとこう柔軟に多様性に富んだ学校にならないかと思ってですね、そういう今までにない通わせたいとか通いたいとか思うような学校にしてもらいたいんですけども多様性のある学校の方向で私服もいいんじゃないかというような考えも取り入れてもらえないかなと思います。

委員 総務部会の方で制服を担当しています。現時点では私服ということは検討には入ってなかったんですけども、ただ、今の時代のニーズに合った多

様性を加味した上での制服というのをメーカー等に提案していただいて意見をもらいながら決めていくことを検討しておりました。制服となりますと校則等にも関係があるところなので、その辺は学校側の考え方、保護者の考え方等も加味しながら考えていかないといけないのかなあと、今制服で中学校で生活させていますけども、私服に変えてくれというような希望・要望等は今まで受けていなかったもので、その辺保護者は実際どうなんだろうということも含めて今後検討すべきだとは思いますが。

委員 今制服に関して、私保体部会なんですけども、運動靴とか通学靴のこの検討をしておりました。話としては抜群に通いたいと思えるような学校のひとつとして、運動靴とか通学靴は自由でもいいんじゃないかという意見も出ました。ただ部会に入ってもらっている先生の中で以前赴任したところで自由なところがあったそうです。延岡だったか。自由なのはいいけど、ヒールのような高いやつを持ってきたりとか、また、白は白だけど高価な靴をもってきて友達に取られたとか、なくなったとか、汚されたとか、そういったいろんな問題も逆にあるみたいで、自由な中にも自由じゃなくなってきて、結局そろえたものを使うようになったとかいう話もあってですね、保体部会の方でも一応、通学靴、運動靴の方は決めていこうという話にはなっております。制服も同じかなとは思っていますけど、いろんな意見が出た中で決めていければ一番いいかなとも思いますけど、制服の方は自由な格好でもいいかなとは僕も思いますけど、逆に高価なものを持ってくる生徒、逆に買えない生徒、そういうのがあったらまた差別とかいじめにつながる部分も考えていかないといけないかなあと思っております。

委員長 ありがとうございます。その他ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。御意見がなければ今の意見を各部会大切にしながら検討を進めていただければと思います。

委員 長 次に経過報告の②庁内検討委員会についてお願いします。
事務局 庁内検討委員会の経過について御報告いたします。庁内検討委員会につきましては先月2月21日に第2回の会を開催いたしました。そこで先ほどご説明いたしました新中学校設立委員会の報告と意見交換、それから主には妻中学校施設の利活用についての協議を行ったところです。再編後の新たな中学校の場所については現時点で公式に決定はしていないところなんですけれども、事実上妻中学校を活用する以外の方法はないものと考えております。実際ほとんどの方もそういう御認識ではないかなと思っておりますけれども、ただ、再編によりまして生徒数の増加それからそれに伴いまして現在の妻中学校の施設では不足する見込みでありますので、周辺施設も含めた整備方針について協議を行いまして今から御説明いたします整備方針案としてまとめたところです。ではお配りしておりますA4横の3枚つづり左上に生徒数教職員数の推移と見出しがついてる資料を御覧いただきたいと思っております。上段のR3と年度が書いてあるところが現在の妻

中の生徒数、学級数、教職員数等を示しております。それが再編時 R8 その下段になりますけれども、生徒数が増加に伴いまして教室数が19ありますけれどもそれが27必要になる見込みであります。そうすると8室ほど不足するということになります。それから教職員数ですけれども、一番右側の列ですが、現在40人いらっしゃいますけれどもこれが53人と10人以上は増えるのかなと想定しております。これらのことから妻中学校の現在の施設に少なくとも8つの教室数を確保するための追加の施設整備、それから教職員の方々の駐車スペースの確保が最低限必要だろうということをお前提にしております。そこで、2枚目につけております周辺整備方針（案）とあります航空写真の資料を御覧いただきたいと思っております。教室数を確保するため庁内検討委員会では真ん中ちょっと上寄りですけれども今の妻中の北側の教室棟のところに増築をしてはどうかというところで意見がまとまったところがございます。それから、周辺施設であります。上部にありますけれども、コミュニティセンターの機能を廃止、それから、右下になりますが市の公民館こちらを解体する予定であることからここで生まれたスペースを学校用地として確保し駐車場に活用したいと考えておるところです。それから、同じく付近でございます勤労青少年ホールこちら第2体育館的な活用をしてはどうか、部活動等でですね、ということで検討していきたいと考えております。その他に学校施設内の老朽化した部室だったりトイレだったりそういったところもどうするかといった点もでございますけれども大枠としてはここに示したような形で整備方針としてまとめたところではございます。それから3枚目を御覧いただきたいんですが、3枚目は整備スケジュールということで付けております。今後、具体的に内容を詳細を固めまして経費を積算し具体的な整備に取り掛かる必要がありますけれども、教室増築に関して一番経費も工事期間も必要になることが見込まれております。これらの経費につきましては文科省であったり防衛省の補助制度を活用したいと考えており、そうしますと申請等の関係からこの表の一番上段に示すようなスケジュールとなる予定です。ですので、令和4年度に入りましたら早々に細かい設計に入るための協議に入らなければならない、あまり余裕のないスケジュールとなっております。それからそれ以外の施設についても御覧のようなスケジュールで今後取り組んでいく予定となっております。以上庁内検討委員会での協議内容の報告について終わります。よろしくお願ひします。

委員 先ほどの説明の補足というような形で、再編ということになると市内の中学生がこちらに集まってくるというようなことになってくるとどうしても校舎を増築しないと足りない。校舎増築に当たっては、やはり魅力ある中学校づくりということになってくると、一番の肝になってくるのはやはり学力向上というところがございます、そうなってくると今も実施しているんですが、少人数指導というのをさらに充実させたいというような思

いもでございます。それで8室ほど足りないということではありますが、これについては実際最低限の教室数というようなことでもあります。年間、現在ですね、7%多い時には10%ほどの小学生が市外の方に出ていっている状態でございます。今後魅力ある学校づくりを目指して、これが3%、4%というのを目指すのが本来の我々の姿かなという風に思っております。そうなってくると最低限ということで8室は欲しいということでございますが、さらに、この人数の読みというのはもう1回見直したいという風には思っております。場所が足りないということになってくると、やはりどうしても妻中の周辺といいますかこの庁舎周辺ということで、4月に入って早々ここ一帯の考え方を整理してみようということで、庁内でも4月に入ったらすぐに協議に入る予定でございます。施設もたくさんあるんですけど、老朽化もしておるといようなことも含めて、今後の妻中とすれば最大限の魅力を持つことができるかということで協議していきたいと思いません。よろしくお願いたします。

委員長 今話がありました通り、1ページ目の生徒数というのは7%くらいを93%くらいで計算しているということでこれが最低の数字ですということ、もう少したくさんの生徒を中学校に送っていくんだという意欲をもって取り組んでいきたいということでございました。また2ページ目については、4月から具体的にもう少し詰めていくんだというような話が出ておりましたけれども、こういうことに関しまして皆さんの方から御意見、御要望あるいは質問もあればまとめてお受けしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

委員 2ページ目のレイアウトのことで御質問します。市公民館というところに妻北地域づくりの事務局まあ本拠を置いてあるんです。1階の4分の1くらいは利用させてもらってますかね、今。これが解体するというのですが、震度5くらいで解体するらしいから早々に解体ということではよかったなあと思うのですが、それで、今のコミセンを廃止してこれを公民館にするということなので、これは市民課の方との相談もあると思うのですが、一つは私共妻北地域づくり及び公民館の今の教室を同じようにここに移すのか、それとも地域づくりは外に出ていってください、公民館の教室をコミセンの方でやりますという方法どちらかによって我々も外に出るかこの中でやるかという対応が変わってきます。もしここにいてくださいというならば、どこを窓口にして私どもの希望するレイアウトとかスペースとか言うのをどなたと話したらいいのか窓口を決めていただきたいというのが2つ目。3つめは先日妻中の卒業式に出席させてもらったんですけど、車で皆さん来られるから運動場まで車乗り入れOKというお話があったんですよね。人数が増えてくると、三納、三財、都於郡あたりからも絶対車で来ますから、公民館を解体して教職員の駐車場にするということになると、運動場の半分以上は駐車場に卒業式とか入ってくる、じゃあ体育祭の時ど

うするんだと使われないからそうすると駐車場が絶対足りないんじゃないか。分科会の方でそこ辺はどなたかが検討されてるのかもしれませんが、そういうことを危惧していますので、駐車場のスペースのことも考えていただいた方がいいんじゃないかなあとと思います。

委員 私の方が市公民館の担当をしていますので私の方からお答えさせていただきます。委員の方から御質問がありましたけれども公民館は築50年がたっておりまして、老朽化しております。そして、耐震化、耐震診断が必要な施設ではないために診断をしておりません。そういった中、以前はコミセン、庁舎の西棟の方に移転する計画がありましたけれどもこちらの方も防火上の課題があるということでこちらでもできませんでした。その中でこれに沿って形での移転という形で検討させていただいております。妻北地域づくり協議会につきましては現在公民館の部屋を使っているという形です、今後につきましてはその相談等につきましては、私たち社会教育課の方でお受けしますので、もし活用したいという形でありましたら私の方を窓口にしていただければいいという風に思います。またそのためには市民課が窓口になりますので、そちらと連携を取りながらという形で進めさせていただきたいと思っておりますので、一番と二番につきましてはこのような形でよろしいでしょうか。

委員 はい、ありがとうございます。

委員 それから駐車場のお話であります。駐車場の件については先ほど委員がおっしゃったように以前視察に行った時もやはり新しい中学校で最初駐車場は運動会の時にどこに停めるかというような話はやはり出たということもありました。先ほどこれに示してある周辺の施設すべてを一体的に考えて例えば駐車場をこうすれば広くとれるんじゃないとか、公民館の解体も含めてどこからどこまでどんな使い方をしようか、今のところは不足する駐車場かなという風には思っているんですが、それも含めて、今後、しっかり協議していきたいと思っております。また、部会の方々にもいろいろお知恵をお借りしながら進めていきたいと思っております。ありがとうございます。

委員 長 ありがとうございます。その他お願いします。

委員 これは施設のなもので予算が伴うので無責任なことは言えないんですけども校長として夢を語っていいですか。以前から教育長が言われていらっしゃる通り、抜群に魅力のある学校を作らないといけないと思っているんですね。小学校の段階から当然市外の中学校、宮崎市内の私立も含めて、流れていくことを当然防がないといけない。そう考えたときにやっぱり魅力ある学校づくりというのはもちろん学習内容である教育課程も魅力のある学校を作っていくといけないと思うんですけども、同時に施設のななものもこんな学校だったら通わせてみたいなと思う学校ににしてほしいという思いがあるんですね。先ほど少人数で基礎学力をしっかり定着させる

というような教室づくりをしてやるということも一つの方法だろうし、今から当然やっていかなければならないICT教育もそういう施設をそろえてしっかりやっていきますよというのもあるだろうし、もう一つ私は西都市内の学校は小学校を含めてコミュニティスクールをしっかり作らないといけないということになっていますので、新しい中学校にはぜひこのコミュニティスクールを目玉にした施設も検討されてはどうかと思っています。たとえば、先ほどからありますような公民館とかあるいは市の図書館が中学校と一体化したような施設であると大人の学びと中学生の学びが一緒にできる施設、学校内で大人と生徒が自由に行き来ができる施設、学校の図書室を廃止して一体型の図書館、市の図書館と中学生が行き来できるような形にするとか、これは予算も伴うので、どこまでできるかというのは私はわかりませんがやっぱりそういう保護者、子どもたちがこんな学校だったら宮崎市内の私立に行かなくても、通ってみたいと思えるような施設にぜひ作ってほしいなと個人的に思っています。

委員長 ありがとうございます。部会等でも十分検討をお願いしたいと思います。非常に大事なことですのでよろしくお願いいたします。その他ございませんでしょうか

委員 委員がおっしゃられたようにいろんな可能性を秘めた新しい中学校になると思います。私も図書部会の中でも図書の本ということにこだわらず今後のデジタル化、ICT化に備えた図書の置いた教室づくりを部会でも話しております。例えば、おとなりの新富町の上新田学園の図書室を見させてもらいましたけれども、そこは図書室とパソコンとか使える部屋が同じ部屋の中にあって真ん中が本を読んだり生徒同士がコミュニケーションが取れる空間になっているような作りになっていました。現段階の本をたくさん置くスペースというだけでなく、いろんな今後の未来の時代に合った教室づくり、図書に関しても図書室づくりというのを部会の中で検討していきたいと思っております。あと2点目ですね、駐車場に関して私も気になっているところであります。通常の学校業務に関して先生方の駐車場の確保というのはまず第一に必要なと同時に学校行事、参観日も含め体育祭など保護者が集まったときにどのくらいの駐車場が必要になるか生徒数、職員数の推移を数字に出していただきましたけれども子供が通う世帯数その辺から数字をまず出していただいて、駐車場どのくらい必要なのか、そういった数字から実際に必要な駐車場の確保の数字というのも具体的に出して今後検討していただけるとありがたいなと思っております。

委員長 そのほかよろしいでしょうか。

委員 合併する前の在校生の部活動のことについてお伺いしたいんですけど、令和5年6年7年の在校生の部活動、現段階で合併するんで、途中で入学させるぐらいだったら初めからその学校に行かせたいという保護者の話が出始めて、今の地元の中学校に通わせるか迷っているんですよという声

がだんだん多くなり始めて、今の段階でも部活動ぎりぎり子供たち頑張っていていい成績を残しているんですけど、もし、今の段階で少ない中で入学者が余計減ったときに部活動の維持が厳しくなる、現段階でもかつかつでやっているのにもう一人二人減ったらバレーとか団体競技自体成り立たないなど。そうなった場合、最後の令和7年度の子供、うちの子もそうなんですけども、最後の部活動、中体連、活躍したいけど活躍できない状況になるんじゃないか。そうなった場合、合併するのがよかったのか悪かったのかどうなのかってすごい複雑な気持ちになってるんですけど、そこをどうしたらこう三財とか三納とか少なくなっているところと共同で部活が維持できるような形を合併する前から取り組んで人数が少なくなった部活に対していろいろ考えてもらえないかなとそういうところの配慮をしっかりやってもらいたいなというのが合併した後じゃなくて合併する前からいろんなこともいろいろ在校生たちに不利益が起きないようなことも考えていただきたいなと思います。

委員 長 はい、わかりました。今の件について現状はどういうふうになっているんですか。保健体育部会お願いします。

委員 部活動の今後の在り方についていろいろ検討しているところなんですけど、令和8年度に合併した時に部活動が集まって大会に出るとなるとたった2か月しか活動する期間がなくてそして大会に出る。最後の3年生がたった2か月で試合をするのは難しいんじゃないかという話が出ています。最低でも令和7年度の秋の大会まではそれぞれの学校で出て、秋の大会が終わった時点で合同部活動を令和8年度の大会までにやったらどうかという案が一つあります。また、今ありましたようにもうちょっと前から制服等を買わせる令和6年度から徐々にやっていくとかそういう案も私たちの部会が出ていますが、まだはっきりとこういった形でという案が出ておりません。令和4年度の第1回の部会のところで私たちの方で案を立てて、地域移行の部活動もありますので、そういったのも含めて検討させてもらいたいと思っております。いきなり8年度にせずに徐々に慣らしてから部活動をするという方向で動いております。

委員 長 今後十分検討していくということでしたのでよろしく申し上げます。その他ございませんでしょうか。よろしいですか。なければ、その他になるんですかね。

事務局 事務局からその他ということをお願いです。年度末年度替わりということで委員の変更等があることと思います。校長先生とか教職員の方についてはこちらで把握ができますけれども、地域づくり協議会の会長さんとPTA会長さんにつきましてはこちらでの把握に時間を要します。それで本日お手元の方に西都市学校再編調査委員会委員についてというA4の1枚紙と返信用の茶封筒を置かせていただいております。こちらに新役員が決まりましたら御報告いただきたいと思っております。役員総会等を経てか

らの決定になると思いますので、特に締め切り等は設けておりませんけれどもわかり次第早めに頂けたらと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

委員長 　ただ今の事務局の説明につきまして御質問等があればお願いいたします。

委員 　次年度の新PTA会長さんが上がってくる学校は役員の変更が出てくると思います。その際の新中学校設立推進委員会が各学校で割り振られていると思います。私のところが教務部なんですけれども、その学校がその部を受け持つのか今後ですね、また新たに年度が替わった時点でその委員の各受け持ちの変更があるのかというのをうかがいたいと思います。

事務局 　今の枠で人を置き換えるか場合によっては中でいじっていただいても構わない、PTA協議会の方でそこは決めていただいて構わないと思っております。今日の会、再編調査検討委員会についてはPTA会長ということであて職ということを決めさせていただいておりますけれども、設立推進委員会の方はPTAからの推薦ということにしておりますので、場合によっては今年度の構成に、配置にこだわらなくても構わないと思っておりますけれども、手間はかかると思いますので、学校ごとに配置されているところに人だけ変えるというようなことでもそれでも構わないです。いずれでも結構です。

委員 　ある程度引継というのが必要になってくると思うので、そのことを考えるとそのまま継続するのが一番いいのかなと思っはいるんですけども市の方が変えてくださいというのであればPTA協議会でも話はしますので、その話も役員引継会を来月予定してますので、その会で話を出して話してみますのでよろしくお願いいたします。

委員 　この委員会が始まって部会を設立されてこういう風に部会の内容を具体的に出していただいた。進んでると思うんですが、保護者の方、一般市民の方にとってね、中学校はどうなるんだろうということを考えて今からちょうど1年前ですか去年の5月には広報さいとで中学校再編のアナウンスをされている。やっぱりこういう部会の中で進んでいるのを内部ではわかってても保護者の方は毎年毎年変わってくるし中学校まもなくだなという保護者もおられるので、定期的に最低でも年に2回ぐらいは広報紙に今こういう状況です、こういう風に進んでいますとか西都市民の方に知ってもらった方が安心されると思うし、そうかこれが決まったのかとか何年後かには制服決まったみたいとか、通学路決まったみたいだな、安心だねとか言うことがあると思うので、広報のシステムをどなたがされるかわかりませんが、計画的に立ててやっていただいた方がいいんじゃないかなと思います。

事務局 　広報紙の掲載につきましては、現時点で予定しているのは、学校名が決まったとき、学校名その他決定事項があれば広報したいなと思っております。

す。それから、学校名の募集を始めるとき、あと、年に3回ぐらいですかね、1面とかではなく1部スペースを予約しておりますので、そういった形でちょこちょこ報告はしてまいりたいと考えております。それから今計画をしていますけれども、昨年もそうだったんですがPTA総会の場合であったり、公民館の総会だったり地域づくりの総会だったり、そういった場にお邪魔させていただいて、今日お話ししたような進捗状況についての御報告をさせていただきたいと思っております。今、日程調整等をお願いしておりますので、その際は御協力をお願いしたいと思います。

委員 ちょこちょこというのは案外見落としやすいんですよ。だから全体の7つの部会とか全体の流れ、これが検討中とか、これが決まりましたとか、全体が見えるような形でやらないと、制服が決まりました、運動服が決まりました、ちょろちょろっと出して、じゃあ他はどうなってるんだという不安が逆に出てきますから、そこ辺は出し方を考えてもらった方がいいですね。小出しじゃなくて。

事務局 わかりました。レイアウトというか内容につきましては熟慮して出したと思います。

委員長 そのほかございませんでしょうか。なければこれで終わりたいと思います。よろしいでしょうか。長時間ありがとうございました。事務局にお返しします。ありがとうございました。

事務局 ありがとうございました。本年度につきましては本日が最終ということになります。新年度に入りましてから、できましたら、4月末から5月中のうちに令和4年度第1回目の再編調査検討委員会を開催できたらと思っております。また日程調整等をお願いしますのでよろしく願います。その際、役員等の方々の変更があるそういう時期になりますけれども、こちらに新しい役員さんの御報告があるまでは現在の委員さんの方々に御案内させていただきますので、その点は御了承いただきたいと思います。最後になりますけれども、コロナ等で慌ただしい時期にお集まりいただきましてありがとうございました。以上で本日の会を終了いたします。